

「くすりのシリコンバレー TOYAMA」 創造コンソーシアム

企業の皆さまへ

令和6年度 ふるさと納税のご案内

「くすりのシリコンバレー TOYAMA」創造コンソーシアム(略称：富山くすりコンソ)では、医薬品産業界で活躍する人材の育成やアカデミア発シーズの研究・実用化支援のため、広く企業の皆様からのご寄付を募集しています。

事業責任者・副事業責任者からのご挨拶

富山くすりコンソの取り組みも6年が経過しました。新型コロナは乗り越えましたが、医薬品の安定供給確保、世界に負けない創薬力強化など新たな課題への取り組みも必要となっています。皆様からのご支援のおかげでこれからのくすり作りに必要な人材育成の新しいプログラムも立ち上げる事ができ、また新たな研究開発プロジェクトも始まりました。これからも創薬と製薬の二つのつくるを目指す富山くすりコンソの取り組みに皆様のご支援をどうぞよろしくお願いいたします。

【事業責任者】 森 和彦

■担当業務

コンソーシアムの事業全体の統括

- 略歴等 前厚生労働省大臣官房審議官(医薬担当)～厚生労働省、PMDAで承認審査、安全対策業務等に従事～産学官連携クラスターで橋渡し研究、臨床開発の支援に従事～2020年10月から日本製薬工業協会専務理事【富山県出身】



【副事業責任者】 森 俊介

■担当業務

研究開発事業の事業化戦略の統括

- 略歴等 米国国立がん研究所でバイオ医薬品研究開発～武田薬品(株)勤務～TMパートナーズ合同会社(アカデミア、バイオベンチャー等のコンサルティング)設立～エディットフォース(株) 社外取締役・ジェイファーマ(株) 社外取締役/監査等委員、AMED・JST課題評価委員など【とやまふるさと大使】

富山くすりコンソの取組み・成果

【人材育成事業】

富山県薬業連合会・富山大学・富山県立大学・富山県薬事総合研究開発センターと協力連携し、「ネクスト・ファーマ・エンジニア養成プログラム」を構築し、学生向けのカリキュラムだけでなく社会人のリスキリングにも役立つ人材育成事業を展開しています。

この新規プログラムにより、製薬・創薬を体系的に学べる教育プログラムを提供し、県内の医薬品産業の次世代を担う学生や社会人の人材育成に取り組んでいます。

【研究開発事業】

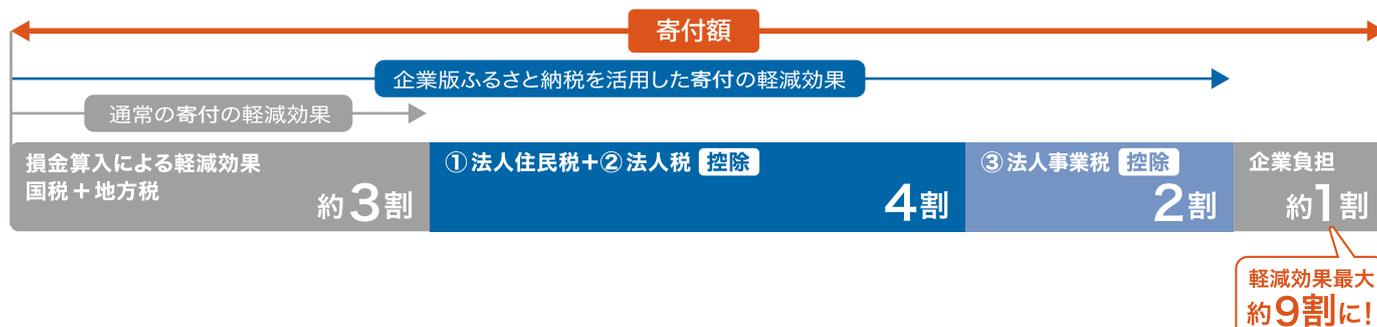
- DXによる競争力の高い医薬品創製拠点を目指す取組み
 - ・富山大学附属病院臨床研究管理センターにおける分散型臨床試験の導入
 - ・富山県立大学DX教育研究センターを活用した医薬品生産の技術革新
- 経鼻投与型ワクチンに必要な新しい粘膜アジュバントの発見とその有効性を示す成果
- メタボリックシンドロームを改善する機能性表示食品素材の開発
- 安全かつ環境負荷を低減した植物由来の触媒を利用した医薬品合成法の開発
- 医薬品の開発、製造時間の短縮につながる新たな迅速無菌検査法の確立 ほか

企業版ふるさと納税って？

1 制度の概要

企業版ふるさと納税（地方創生応援税制）は、国が認定した地方公共団体の地方創生プロジェクトに対し企業が寄付を行った場合に、法人関係税から税額控除する仕組みです。

これにより、通常の損金算入による軽減効果（寄付額の約3割）と合わせて、最大で寄付額の約9割が軽減され、実質的な企業の負担は約1割まで圧縮されます。



2 企業にとってのメリット

社会貢献
企業としてのPR効果
[SDGsの達成など]

地方公共団体との新たな
パートナーシップの構築

地域資源などを活かした
新事業展開

3 寄付の流れ



*寄付金の払い込みはプロジェクトの実施前でも可能です。

4 制度の留意事項

- (1) 1回当たり10万円以上の寄付が対象となります。
- (2) 寄付を行うことの代償として経済的な利益を受けることは禁止されています。
- (3) 富山県内に本社が所在する企業については、本制度は対象となりません。

関連するSDGsゴール



富山くすりコンソの取組みについてはこちらをご覧ください。



HP



f



X



▶

富山くすりコンソ応援寄付金事業に関するお問い合わせ

富山県 厚生部 くすり振興課 くすりコンソーシアム推進班〔富山くすりコンソ運営事務局〕

TEL 076-444-3943 Mail ml-kusuri-toyama@pref.toyama.lg.jp



企業版ふるさと納税制度全般に関するお問い合わせ

富山県 地方創生局 ワンチームとやま推進室 地方創生・移住交流課

TEL 076-444-4069 Mail aoneteamtoyama@pref.toyama.lg.jp

